

# 抗NAE抗体受託測定のご案内

2021年11月8日(月)より申込みを開始します

## 橋本脳症とは

橋本脳症は、慢性甲状腺炎(橋本病)に伴う自己免疫を基盤として、様々な精神神経症状を呈しますが、ステロイドなどの免疫治療が奏効する疾患(脳症)です。意識障害、幻覚・妄想などの精神症状、認知症、不随意運動(ふるえ)、てんかん(けいれん)、小脳性運動失調(ふらつき)など、橋本脳症の臨床スペクトラムは幅広く、複数の診療科にまたがります。

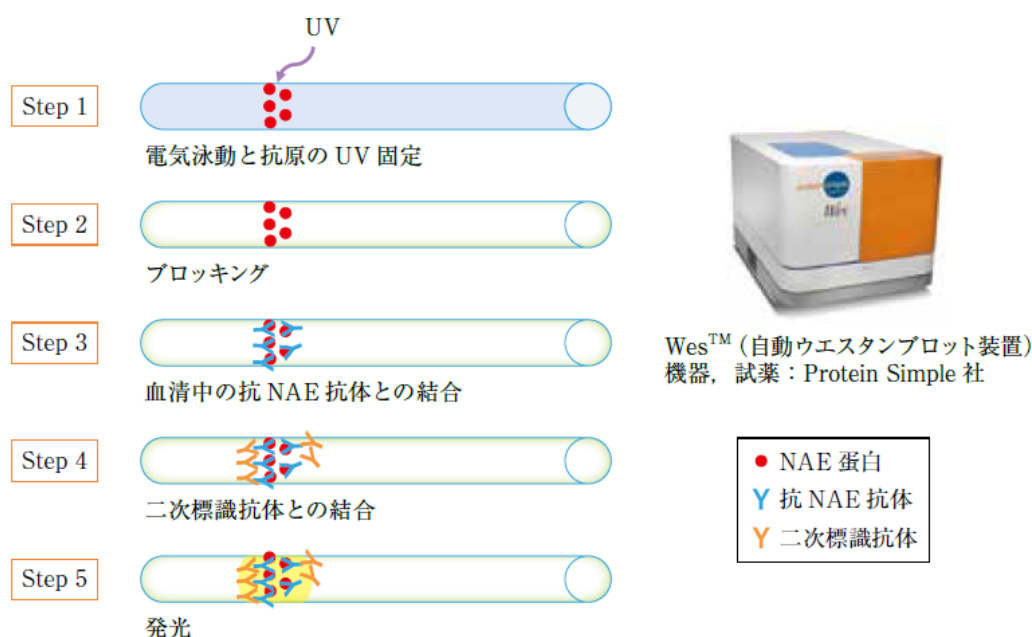
## 抗 N 末端α-エノラーゼ抗体(抗 NAE 抗体)とは

抗NAE抗体は、解糖系酵素の一部であるα-エノラーゼのN末端側に特異的に反応する自己抗体で、福井県立大学の米田誠教授の研究グループによって、橋本脳症患者の血清中より同定されたバイオマーカーです。

同研究グループの報告では、抗甲状腺抗体陽性を対象とした場合、橋本脳症における抗NAE抗体の特異度は90%、感度は50%でした<sup>※1</sup>。ご考慮の上、測定申込みをご検討ください。

## 検査方法

本検査では、米田誠教授の研究グループで開発されたウエスタンブロット法を改良した Wes<sup>TM</sup> を用いたキャピラリー電気泳動による自動ウエスタンブロット法(Wes 法)で、抗 NAE 抗体を測定します。同研究グループで測定された検体(17例)の判定結果と Wes 法における判定結果の一致率は、88.2%でした<sup>※2</sup>。



※1 引用) 松永晶子, 米田 誠. Brain and Nerve73(5),544-551,2021

※2 引用) 米田 誠, 中山莉奈子, 松永晶子ら. 医学と薬学 78(8),969-976,2021

また、本検査における同時再現性は、変動係数(CV)6.2~7.3%(陽性検体)及び CV 66.7%(陰性検体)、測定間再現性は CV 12.5~30.8%(陽性検体)及び CV 19.6%(陰性検体)でした

【申込み開始日】 2021 年 11 月 8 日(月)

※弊社の受託測定サービスをお申込み頂く際には、事前に弊社 HP からユーザー登録が必要になります。詳しくは HP をご覧ください。

【価格】

項目名	測定料(税抜)
抗 NAE 抗体	38,000 円

## ◆ 受託測定の流れ・注意事項 ◆

### ◇ご報告

弊社に検体が届いてから**30営業日**でご報告いたします。

### ◇材料及び必要量

**血清 500μL**

採取後、-10℃以下の凍結にて保存してください。

### ◇発送方法

弊社HPから測定の申込みを行った後、申込書を同封し、検体は**凍結状態で弊社に到着するように、ご発送**ください。検体到着は、平日 月曜日～金曜日の午前中着指定でお願いいたします。

### ◇注意事項

お預かりする検体は、原則、検査終了後に廃棄いたします。弊社にて保管することはいたしかねますのでご了承ください。

患者名等の個人情報に記載されている場合、受付をお断りする場合がございます。通し番号等暗号化処理をした上でご依頼頂くようお願いいたします。

本検査は研究用試薬を用いた測定検査の為、検査結果を診断に使用することはできません。また、保険請求することもできませんのでご注意ください。

**随時、受託測定を承っております**

検索はこちら

### <お問い合わせ先>

株式会社コスミックコーポレーション 営業部

電話：03-5802-5971

E-mail:cc@cosmic-jpn.co.jp